

区議会の議場を見学しませんか

区議会事務局／3階
☎(3228)5585 FAX(3228)5693

5月7日に区議会も新庁舎へ移転します。移転前に現在の本会議場を公開します。

日時 4月19日(金)・20日(土)午後2時～4時

☆当日直接、区議会事務局へ

区内の事業者・団体の方へ

「なかのSDGsパートナー」に登録しませんか



企画係／4階
☎(3228)8987 FAX(3228)5476

▲詳しくは、区HPをご覧ください

区と一緒にSDGs(持続可能な開発目標)の推進、地域課題の解決に取り組む企業・団体を募集します。

登録されたパートナーの活動状況は、区HPなどで紹介します。現在、21者が登録中。ぜひ加わりませんか。

申込 5月31日までに所定の申請書(区HPから入手可)を☑ kikaku@city.tokyo-nakano.lg.jpで、企画係へ

繁殖期の

カラスからの被害を防ぐために

カラスは、3月～6月ごろに繁殖期を迎えます。卵やヒナを守ろうとして警戒心が強まるため、人を攻撃することがあります。カラスの習性を知り、寄せ付けない対策を取りましょう。

衛生環境係(中野区保健所)
☎(3382)6662
FAX(3382)6667

巣の近くを通らない

鳴きながら飛び回る、木の枝をつついて大きな音を出すなどの行動は、巣を守るための威嚇です。背後から飛んで来て、人の後頭部を蹴るなどの攻撃をすることも。

そのようなカラスがいる場所には巣があります。なるべく通らないようにしましょう。☆やむを得ない場合は、帽子や傘などで防御を



▲ハンガーなどで巧みに作られた巣

巣作りの材料を与えない

都会のカラスの巣は、主に針金ハンガーで作られます。ハンガーは物干しざおなどに固定し、洗濯物と一緒に取り込みましょう。また、葉や枝が多い樹木は定期的に枝切りをしましょう。

落ちたヒナには近付かない

5月～6月は、ヒナの巣立ちの時期です。翼の力が弱いと地面に落ちてしまうことも。人が近付くと、親ガラスが攻撃してきます。

ヒナが落ちていても近付かず、衛生環境係に連絡を。専門業者に捕獲を依頼するなど対応します。

餌になるものを与えない

容器に付着したままのマヨネーズなど、油分の多いものはカラスの大好物。カラスは嗅覚が弱い半面、視力が非常に優れています。残飯は、目に付かないよう新聞紙などで包んでからごみ袋に入れ、容器類は、資源回収に出す前に必ず洗いましょう。また、ごみ集積所では、防鳥用ネットを確実にごみ袋に掛けてください。

☆防鳥用ネットの貸し出しについて詳しくは、清掃事務所☎(3387)5353・FAX(3387)5389へ問い合わせを



「ゼロカーボンシティなかの」を目指して

環境・緑化推進係／8階
☎(3228)5516 FAX(3228)5673

区は、2050年までにCO₂(二酸化炭素)など温室効果ガスの排出量と吸収・除去量の差し引きゼロ(実質ゼロ)を目指す「中野区ゼロカーボンシティ」を宣言しています。その実現には、みなさん一人ひとりの協力が欠かせません。普段の生活を見直して、できることから始めましょう。



ZERO CARBON CITY
NAKANO

▲「ゼロカーボンシティなかの」のロゴマーク。脱炭素社会に向けて取り組みます

CO₂を減らすためにできること

「窓」対策で省エネ

夏も冬も、窓からたくさんの熱が移動しています。新築・リフォームの際は、内窓や複層ガラスの取り付け、高断熱サッシへの交換などの検討を。

厚手の長いカーテンに取り替えたり、断熱フィルムを貼り付けたりすることも省エネに効果的です。

再エネ電気に切り替える

太陽光などによる再生可能エネルギー(再エネ)の利用もCO₂削減に効果的。太陽光発電設備を設置するだけでなく、再エネ電気を提供する電力会社・電気料金プランに切り替えることも有効です。

繰り返し使えるものを使う

レジ袋をマイバッグに、ペットボトルをマイボトルに。毎日使うものは繰り返し使えるものにしましょう。

びん・缶・ペットボトルは資源に

びん・缶・ペットボトルは大切な資源です。ルールやマナーを守って、びん・缶・ペットボトル集積所へ。

ペットボトルリサイクルのルール

- 軽くすすぐ
- キャップとラベルを外す
- つぶす



省エネ設備の設置費用を補助します

CO₂を削減し地球温暖化を防ぐため、区内の住宅などに次の設備を設置する費用の一部を補助します。☆申請要件などについて詳しくは、区HPをご覧ください

太陽光発電システム、蓄電システム、高断熱窓・ドア

2月1日以降に設置したものが対象。
☆蓄電システムは太陽光発電システムと連携するもの

受付開始 5月13日

エネファーム・エコキュート

新規

家庭用燃料電池(エネファーム)または自然冷媒ヒートポンプ給湯機(エコキュート)で、4月1日以降に設置したものが対象。

受付開始 6月10日

ペットボトル自動回収機のご利用を

資源回収推進係(リサイクル展示室内)
☎(3228)5555 FAX(3228)5634

家庭から出るペットボトルを効率良く回収するため、区内16か所のスーパーにペットボトル自動回収機を設置しています。利用すると「お買い物券」等に交換できるポイントがたまりやすくなります。☆設置場所やポイント利用などについて詳しくは、区HPをご覧ください



▲ペットボトル自動回収機

4月からサミットストアでの利用方法が変わりました

サミットストア中野南台店・東中野店の自動回収機は、サミット(株)が運営することになりました。これに伴いポイントの利用方法などが変わりました。詳しくは、店舗に掲示されているポスターや区HPをご覧ください。